

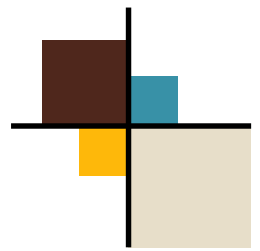
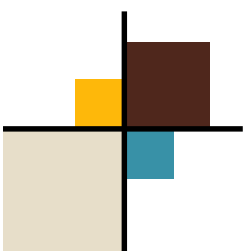
第3章

ふくしまし健康づくりプラン2013

評価の総括



ピンクリボン街頭キャンペーン



第1節 ライフステージ別の評価

ふくしまし健康づくりプラン2013では、市民のライフステージ別と項目別に目標内容を設定して健康づくりに取り組みましたが、ライフステージ別の評価内容は次のとおりです。

(1)乳幼児期(0歳～就学前)

早寝早起きする子どもの増加については、1歳6か月児はほぼ目標達成しましたが、3歳6か月児については目標値には至りませんでした。

甘いものや甘味飲料を摂る習慣のある子どもの割合は1歳6か月児では減少しましたが、3歳6か月児では横ばいです。むし歯有病率も減少傾向にはあるものの国と比べ高い状況です。

(2)学童思春期(就学後～19歳)

毎日家族と一緒に食事をする子どもの割合は増加し、目標を達成しました。体育以外で運動をしている児童・生徒の割合も増え、震災後、回復する傾向にあります。

しかし、甘い物や甘味飲料の摂取割合は増加しており、肥満傾向・むし歯被患率は、国よりも高い傾向にあります。

一方、喫煙・飲酒する未成年者は着実に減少しましたが、目標値のゼロには至りませんでした。

(3)青年期(20歳～39歳)

週2回以上運動習慣のある人の割合は増加しました。

一日3食食べる人、毎日朝食を食べる人、牛乳・乳製品を毎日食べる人の割合は、いずれも増加傾向にありますが、目標値には至りませんでした。

ストレスを解消できない人の割合は男性は減少しましたが、女性は増加しています。

(4)壮年期(40歳～64歳)

一日3食食べる人、毎日緑黄色野菜を食べる人は増加し、また、運動習慣のある人も増加しました。しかし、肥満やメタボリックシンドローム該当者は増加し、国と比較しても高く推移しています。

また、60歳で24本以上歯がある人の割合は増え、特に女性は目標値を超えて改善されました。

一方、ストレスを解消できない人の割合は男性はほぼ横ばいで、女性は減少傾向にあります。

(5)高齢期(65歳以上)

低栄養の危険性のある高齢者の割合は減少傾向にあり、また、残存歯20本以上の80歳代高齢者が増えるなど、健康への配慮がうかがえます。

また、何らかの地域活動に参加する割合は減少しましたが、世代間においては最も高くなっています。

第2節 項目別の評価

1 項目別の評価内容

ふくしまし健康づくりプラン2013における項目別の評価は次のとおりです。

(1)健康観

「健康だ」と思う人はやや減少しましたが、健康を維持するために心がけている人はやや増加しました。一方、地域活動に参加している高齢者は他の世代に比べるとその割合は高いものの、減少しています。

(2)栄養・食生活

一日3食食べる人や毎日朝食を食べる人、緑黄色野菜・牛乳をとる人、家族と一緒に食事をする子どもは増加し、低栄養高齢者の割合も減少するなど、食習慣は改善されてきています。しかし、甘味飲料の摂取量は多くの世代で増加し、肥満の割合も男女とも増加しました。

(3)身体活動・運動

運動習慣のある人や、体育以外で運動する子どもは増加しました。一方、足腰に痛みを抱える高齢者の割合はあまり改善されていません。また、ロコモティブシンドロームを知っている人の割合は国の直近値より若干低い状況でした。

(4)休養・こころの健康

自殺による死亡率は全ての世代で減少し、特に壮年期では大きく減少しましたが、高齢期ではゆるやかな減少に留まりました。ストレスを解消できない人の割合は、世代や性別により違いが見られます。青年期では、ストレスを解消できない人の女性の割合が増加傾向にありますが、男性は減少し改善傾向にあります。壮年期では、男性はほぼ横ばいでしたが、女性はやや減少し改善傾向にあります。

(5)喫煙

喫煙者の割合はやや減少しましたが目標値には至りませんでした。一方、タバコの健康への影響を知っている人は増加しており、特に学童思春期の伸びが大きくなっています。

また、喫煙する未成年者や妊婦の割合は減少しましたが、目標値であるゼロには至りませんでした。

(6)飲酒

多量飲酒者の割合は減少しているものの、習慣的飲酒者の割合は男女共に横ばいで目標値に達していません。

また、飲酒する未成年や妊婦は目標値のゼロには及びませんが大きく減少しました。

(7)歯の健康

むし歯のない3歳6か月児の割合は減少しましたが、全国よりも高い傾向にあります。甘いものや甘味飲料を摂取する習慣については、1歳6か月児では減少傾向にありますが、3歳6か月児はほぼ横ばいです。

歯みがき習慣については、幼児期で仕上げみがきの習慣がある割合は増加しましたが、青年期・壮年期では減少しています。

また、壮年期・高齢期の残存歯の状況は改善しました。

(8)主な生活習慣病

○がん

がん検診受診率は減少しました。胃がん・大腸がん・肺がん・乳がんの精密検査受診率は増加しましたが、目標値には到達していません。

○循環器疾患

特定健診受診率および特定保健指導実施率はわずかに増加しました。高血圧や脂質異常症などの指標はあまり改善されず、メタボリックシンドロームの人の割合も増加しています。脳血管疾患・虚血性心疾患死亡の状況は依然として全国より高く、健康寿命の延伸を脅かす状況にあります。

○糖尿病

糖尿病の指標のひとつであるヘモグロビンA1c高値の人の割合が増え、また、糖尿病の発症や重症化と関連する肥満の人も増加しています。

(9)感染症

予防接種率は目標に達していない種類もありますが、高い水準にあります。

(10)すこやか親子

妊婦健康診査の受診率や妊娠初期に妊娠届出をする妊婦の割合は改善され、相談相手のいる妊婦や欠食をしない妊婦の割合も増加傾向にあります。

起床・就寝の生活リズムや家庭内での事故防止対策などは改善傾向にある一方、子育てに自信が持てない親の減少や父親の育児参加などの項目は低い水準で推移しています。

また、ストレスを解消できる中高生の割合は横ばいの状況です。

2 項目別目標値評価

10分野158指標（重複指標は除く）のうち、「目標値を達成した」S評価は、17指標（12.3%）ありましたが、「目標に対する達成状況が5割未満」のC評価は、93指標（67.4%）でした。

S：目標に対する達成状況が、10割以上（達成）

A：目標に対する達成状況が、8割以上10割未満（概ね達成）

B：目標に対する達成状況が、5割以上8割未満

C：目標に対する達成状況が、5割未満

区分	S	A	B	C	合計	評価できず
(1)健康観				5 100.0%	5 100.0%	
(2)栄養・食生活	5 27.8%	1 5.6%	4 22.2%	8 44.4%	18 100.0%	2
(3)身体活動・運動	1 12.5%	2 25.0%	3 37.5%	2 25.0%	8 100.0%	1
(4)休養・こころ			1 25.0%	3 75.0%	4 100.0%	8
(5)喫煙			4 19.0%	17 81.0%	21 100.0%	1
(6)飲酒		1 14.3%	3 42.9%	3 42.9%	7 100.0%	
(7)歯の健康	5 38.5%	1 7.7%	1 7.7%	6 46.2%	13 100.0%	1
(8)主要な生活習慣病【計】	3 9.7%	1 3.2%	1 3.2%	26 83.9%	31 100.0%	5
《がん》				(10) 100.0%	(10) 100.0%	
《循環器疾患》				(12) 100.0%	(12) 100.0%	(2)
《糖尿病》	(1) 20.0%			(4) 80.0%	(5) 100.0%	(1)
《COPD（慢性閉塞性肺疾患）》					(1) 100.0%	(1)
《生活習慣・他》	(2) 50.0%	(1) 25.0%	(1) 25.0%		(4) 100.0%	(1)
(9)感染症	1 25.0%			3 75.0%	4 100.0%	
(10)すこやか親子【計】	2 7.4%	2 7.4%	3 11.1%	20 74.0%	27 100.0%	2
《安全な妊娠・出産》	(1) 16.7%	(1) 16.7%	(2) 33.3%	(2) 33.3%	(6) 100.0%	
《すこやかな発育・発達と子育て》	(2) 14.3%	(1) 7.1%		(11) 78.6%	(14) 100.0%	
《小児保健の環境整備》			(2) 33.3%	(4) 66.7%	(6) 100.0%	
《思春期保健》				(1) 100.0%	(1) 100%	(2)
計	17 12.3%	8 5.8%	20 14.5%	93 67.4%	138 100.0%	20

また、目標指標項目の数値の改善状況を、平成23年度と平成28年度で比較すると、全体の68.3%が改善傾向で、悪化が29.6%でした。

	項目数	割合
改善した	97	68.3%
横ばい	3	2.1%
悪化した	42	29.6%
評価できず	16	
計	158	100.0%

※評価できずを除いた割合

ふくしま健康づくりプラン2013項目別評価一覧表

【評価】S:目標に10割達成、A:目標に8~10割未満達成、B:目標に5割以上8割未満達成、C:目標に5割未満
 【改善状況】↑改善、一横ばい、↓悪化

区分	指 標		H23基準値 (参考値)	H28現状値	目標値 (H29年度)	評価 (S,A,B,C)	改善状況 23→28	参考(国第二次)	
								直近値	目標
(1)健康観	1.健康だと思ふ人の増加 (「非常に健康だと思ふ」「まあ健康だと思ふ」)	一般 男性 女性	78.9% 80.4%	75.2% 79.0%	80%以上 84%以上	C C	↓ ↓		
	2.健康を維持するために心がけていることがある人の増加	一般 男性 女性	69.0% 74.5%	71.9% 74.7%	75%以上 79%以上	C C	↑ ↑		
	3.地域活動をしている高齢者の増加	高齢者	63.9%	60.0%	73%	C	↓	何らかの地域活動をしている高齢者の割合 男性62.0% 女性60.2%(H25)	80%(H34)
(2)栄養・食生活	1.肥満(BMI25以上)の人の減少	特定健診受診者(40~74歳) 男性 女性	27.1% 22.1%	30.5% 22.9%	25%以下 20%以下	C C	↓ ↓		
	2.低栄養高齢者(BMI20以下)の増加の抑制	65~84歳	20.6%	18.2%	23%以下	S	↑	16.7%(H26年)	22%(H34年)
	3.一日3食食べる人の増加(「ほとんど毎日」)	小学5・6年生 青年期 男性 女性	92.5% 63.3% 74.5%	93.7% 66.1% 74.5%	100.0% 67%以上 80%以上	C B C	↑ ↑ →	小学5年 89.5%(H26暫定値)	100%に近づける(H34)
	4.毎日朝食を食べる人の増加(「ほとんど毎日食べる」)	20歳代	59.5%	66.3%	69%以上	B	↑		
	5.牛乳・乳製品を毎日摂る人の増加(「ほとんど毎日」)	青年期 男性 女性	33.6% 42.4%	36.8% 48.4%	50%以上 50%以上	C B	↑ ↑		
	6.緑黄色野菜を毎日食べる人の増加(「ほとんど毎日」)	一般	36.9%	48.0%	50%以上	A	↑		
	7.甘味飲料を毎日飲む人の減少(「ほとんど毎日」)	一般 学童思春期 男性 女性	39.0% 24.9%	34.4% 27.8%	30%以下 20%以下	B C	↑ ↓		
	8.外食や食品購入時に栄養成分表示を参考にする人の増加	一般	17.6% 36.2%		25%以上 45%以上	— —	— —		
	9.毎日家族と一緒に食事をする子どもの増加(「ほとんど毎日」)	小学1~4年生 小学5・6年生 男性 女性	91.7% 94.7%	99.1% 97.4%	95%以上 95%以上	S S	↑ ↑	朝食 小学5年生 11.3% 中2年生 31.9% 夕食 小学5年生 1.9% 中2年生 7.1%(H26)	減少傾向へ(H34)
	(3)身体活動・運動	1.健康を維持するために運動をしている人の増加(全数のうち、健康を維持するための心がけとして「運動」をあげた人)	一般 男性 女性	42.4% 35.0%	46.9% 43.3%	50%以上 45%以上	B A	↑ ↑	
2.運動習慣のある人の増加(ほとんど毎日、週2~4回かつ1回の運動時間が30分以上)		一般 男性 女性	25.1% 20.0%	29.7% 23.0%	30%以上 25%以上	A B	↑ ↑	20~64歳 男性24.6% 女性19.8% 65歳以上 男性52.5% 女性38.0%(H27)	男性36% 女性33% 男性58% 女性48%(H34)
3.体育以外で運動する子どもの増加(週2回以上)		小学5・6年生 男性 女性	56.3% 39.4%	66.2% 52.7%	男性 70%以上 女性 47%以上	B S	↑ ↑	小学5年 男子61.9% 女子33.6%(H25)	増加傾向へ(H34)
4.足腰に痛みのある高齢者の減少		男性 女性	506人/1000人あたり 582人/1000人あたり	527人 581人	男性 480人 女性 560人	C C	↓ ↑	男性224人 女性280人(H25)	男性200人 女性260人(H34)
5.ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している人の増加(「言葉も内容も知っている」「言葉は知っている」)			(参考)17.3% 国第二次健康日本21	37.8%	(参考)80% 国第二次(H34)	—	—	44.4%(H27)	80%(H34)

区分	指標		H23基準値 (参考値)	H28現状値	目標値 (H29年度)	評価 (S,A,B,C)	改善状況 23→28	参考(国第二次)						
								直近値	目標					
(4) 休養・こころの健康	1.休養が不足している人の減少 (「やや不足している」「不足している」)	青年期	男性 40.6% 女性 31.8%	設問削除により データなし	35%以下 26%以下	—	—							
		壮年期	男性 34.2% 女性 34.6%			設問削除により データなし	—			—				
	2.ストレスを解消できない人の減少 (ストレスを感じる人のうち、ストレスを「あまり解消できない」「全く解消できない」)	青年期	男性 37.8% 女性 31.0%	H23年度福島市民の健康と生活習慣調査	H28年度福島市民の健康と生活習慣調査	25%以下 20%以下	B C			↑ ↓				
		壮年期	男性 30.8% 女性 35.2%				H28年度福島市民の健康と生活習慣調査			H28年度福島市民の健康と生活習慣調査	C C	↓ ↑		
	3.自殺者の減少(人口10万対)	全体 39歳以下 40～64歳 65歳以上	23.2 13.5 31.6 29.2	H22年福島市人口動態	15.8 9.8 16.6 23.4	H27年福島市人口動態	— — — —			↑ ↑ ↑ ↑	18.5 (H27)	13.0以下 (H38案)		
	(5) 喫煙	1.喫煙する未成年者をなくす	学童思春期	男性 4.4% 女性 2.2%	H23年度福島市民の健康と生活習慣調査	2.2% 1.4%	H28年度福島市民の健康と生活習慣調査			B C	↑ ↑	中1男子1.0% 女子0.3% 高3男子4.6% 女子1.5% (H26)	0% 0% (H34)	
2.喫煙する妊婦をなくす		妊婦	4.3%	H22年度福島市妊婦健康診査妊娠前期	2.3%	H28年度福島市妊婦健康診査妊娠前期	C	↑	3.8% (H25)	0% (H26)				
3.喫煙者の減少		一般 (20歳以上)	男性 29.4% 女性 9.8%	H23年度福島市民の健康と生活習慣調査	27.3% 7.8%	H28年度福島市民の健康と生活習慣調査	C C	↑ ↑	18.2% (H27)	12% (H34)				
4.たばこを吸う人が家庭で分煙を工夫している人の割合の増加		一般	64.0%	H23年度福島市民の健康と生活習慣調査	設問削除により データなし	72%以上	—	—	行政機関 6.0% 医療機関 3.5% (H27) 職場 69.4% (H27) 家庭 8.3% 飲食店 41.4% (H27)	行政機関 0% 医療機関 0% (H34) 受動喫煙のない職場の実現 (H34) 家庭3% 飲食店15% (H34)				
5.たばこの影響があると思われる病気を知っている人の増加		肺がん	一般 83.2% 学童思春期 84.8%	H23年度福島市民の健康と生活習慣調査	92.3% 92.8%	全項目100%	B B	↑ ↑						
ぜんそく	一般 56.2% 学童思春期 51.6%	67.0% 62.3%	C C		↑ ↑									
気管支炎	一般 61.4% 学童思春期 59.2%	69.0% 80.4%	C B		↑ ↑									
心臓病	一般 40.3% 学童思春期 39.6%	43.1% 52.4%	C C		↑ ↑									
脳卒中	一般 40.8% 学童思春期 34.8%	42.6% 46.7%	C C		↑ ↑									
胃潰瘍	一般 18.8% 学童思春期 24.6%	20.9% 27.4%	C C		↑ ↑									
歯周病	一般 25.8% 学童思春期 45.9%	29.9% 43.2%	C C		↑ ↓									
妊娠に関連した異常	一般 47.6% 学童思春期 54.6%	56.2% 69.3%	C C		↑ ↑									
(6) 飲酒	1.お酒を飲む未成年者をなくす	学童思春期	男性 26.9% 女性 22.5%		H23年度福島市民の健康と生活習慣調査		12.1% 8.6%	H28年度福島市民の健康と生活習慣調査			B B	↑ ↑	中3男子 7.2% 女子 5.2% 高3男子 13.7% 女子 10.9% (H26)	0% 0% (H34)
	2.お酒を飲む妊婦をなくす	妊婦	3.3%		H22年度福島市妊婦健康診査妊娠前期		1.5%	H28年度福島市妊婦健康診査妊娠前期			B	↑	4.30% (H25)	0% (H26)
	3.多量飲酒者の減少(3合以上) (お酒を飲む人のうち、日本酒換算一日平均「約3合以上」)	一般 (20歳以上)	男性 8.9% 女性 3.1%		H23年度福島市民の健康と生活習慣調査		5.3% 2.5%	H28年度福島市民の健康と生活習慣調査			A C	↑ ↑	男性13.9% 女性 8.1% (H27)	男性14% 女性6.3% (H34)
	4.毎日お酒を飲む人の減少 (全数のうち、「お酒を飲む」かつ「ほとんど毎日」飲む)	一般 (20歳以上)	男性 34.9% 女性 9.0%		H23年度福島市民の健康と生活習慣調査		35.0% 9.1%	H28年度福島市民の健康と生活習慣調査			C C	↓ ↓		

区分	指 標		H23基準値 (参考値)	H28現状値	目標値 (H29年度)	評価 (S,A,B,C)	改善状況 23→28	参考(国第二次)		
								直近値	目標	
(7) 歯の健康	1.むし歯のない子どもの増加	3歳6か月児	66.1% H22年度乳幼児健康診 査	74.7% H28年度乳幼児健康診 査	70%以上	S	↑	23都道府県 (H26)	23都道府県 (H34)	
	2.毎日仕上げみがきをする親の増加	1歳6か月児 3歳6か月児	75.5% 87.9% H22年度乳幼児健康診 査	84.0% 94.5% H28年度乳幼児健康診 査	84%以上 93%以上	S S	↑ ↑			
	3.甘い物を毎日食べる習慣がある 子どもの減少(ほとんど「毎日」)	1歳6か月児 3歳6か月児	42.8% 55.8% H22年度乳幼児健康診 査	33.7% 54.5% H28年度乳幼児健康診 査	40%以下 45%以下	S C	↑ ↑			
	4.甘味飲料を毎日飲む習慣がある 子どもの減少(「ほとんど毎日」)	1歳6か月児 3歳6か月児	36.5% 37.6% H22年度乳幼児健康診 査	31.5% 38.0% H28年度乳幼児健康診 査	20%以下 22%以下	C C	↑ ↓			
	5.80歳で20歯以上の自分の歯がある人の増加	80～84歳 男性 女性	36.8% 25.7% H23年度福島市民の健 康と生活習慣調査	40.7% 37.5% H28年度福島市民の健 康と生活習慣調査	44% 33%	B S	↑ ↑	40.2% (H23)	50% (H34)	
	6.60歳で24歯以上の自分の歯がある人の増加	55～64歳 男性 女性	65.6% 64.5% H23年度福島市民の健 康と生活習慣調査	67.6% 87.9% H28年度福島市民の健 康と生活習慣調査	70%以上 65%以上	C S	↑ ↑	65.8% (H23)	70% (H34)	
	7.一日3回以上歯みがきをしている 人の増加	青年期 壮年期	36.8% 33.4% H23年度福島市民の健 康と生活習慣調査	29.2% 30.0% H28年度福島市民の健 康と生活習慣調査	40%以上 35%以上	C C	↓ ↓			
	8.歯科検診を受診する人の増加	一般	35.3% H23年度福島市民の健 康と生活習慣調査	設問削除により データなし	40%以上	—	—	47.8% (H24)	65% (H34)	
【がん】										
(8) 主要な生活習慣病	1.がん検診を受診する人の増加									
		胃がん	壮年期(40～64歳)	32.1%	25.8%	40%以上	C	↓	男性45.8% 女性33.8%	40%
		大腸がん	壮年期(40～64歳)	29.3%	25.9%	40%以上	C	↓	男性41.4% 女性34.5%	40%
		肺がん	壮年期(40～64歳)	35.5%	26.6%	40%以上	C	↓	男性47.5% 女性37.4%	40%
		子宮頸がん	壮年期(40～64歳)	47.4%	45.8%	50%以上	C	↓	42%	50%
		乳がん	壮年期(40～64歳)	50.4%	47.9%	55%以上	C	↓	43.40% (H25)	50% (H28)
				H22年度市民検診	H28年度市民検診					
	2.がん検診の精密検査を受診する 増加									
		胃がん	壮年期(40～64歳)	81.2%(H22)	87.9%	100%	C	↑		
		大腸がん	壮年期(40～64歳)	68.0%(H22)	76.8%	100%	C	↑		
	肺がん	壮年期(40～64歳)	85.1%(H22)	86.5%	100%	C	↑			
	子宮頸がん	壮年期(40～64歳)	96.0%(H21)	81.3%	100%	C	↓			
	乳がん	壮年期(40～64歳)	84.9%(H21)	86.7%	100%	C	↑			
			市民検診	H27年度市民検診						
【循環器疾患】										
3.健康診断を受診する人の増加	壮年期	男性 女性	85.6% 74.9% H23年度福島市民の健 康と生活習慣調査	設問削除により データなし	90%以上 90%以上	— —	— —			
4.特定健診受診率の増加	特定健診受診者 (40～74歳)		36.7% H22年度国保特定健診	38.7% H28年度国保特定健診	60%	C	↑	48.6% (H26)	70% (H29)	
5.特定保健指導実施率の増加	特定健診受診者 (40～74歳)		12.5% H22年度国保特定健診	10.1% H28年度国保特定健診	60%	C	↓	17.8% (H26)	45% (H29)	
6.脳血管疾患・虚血性心疾患の標 準化死亡率(SMR)の減少	脳梗塞	男性 女性	1.23 1.36	1.23 1.28	1.0 1.0	C C	→ ↓	脳血管疾患 男性49.5 女性26.9	脳血管疾患 男性41.6 女性24.7	
	急性心筋 梗塞	男性 女性	1.34 1.50	2.37 2.04	1.0 1.0	C C	↑ ↑	虚血性心疾患 男性31.3 女性11.7 (H27)	虚血性心疾患 男性31.8 女性13.7 (H34)	
			H18～22年東北保健 福祉事務所地区診断	H23～27年東北保健 福祉事務所地区診断						
7.高血圧の改善(収縮期血圧の 平均値の低下)	特定健診 受診者 (40～74 歳)	男性 女性	130mmhg 128mmhg H23年度国保特定健診	129mmhg 127mmhg H28年度国保特定健診	126mmhg 124mmhg	C C	↑ ↑	男性136mmhg 女性130mmhg (H27)	男性134mmhg 女性129mmhg (H34)	
8.脂質異常症(LDLコレステロー ル160以上)の減少	特定健診 受診者 (40～74 歳)	男性 女性	7.7% 13.2% H23年度国保特定健 診	8.2% 13.1% H28年度国保特定健診	6% 10%	C C	↓ ↑	男性 8.3% 女性12.7% (H27)	男性 6.2% 女性 8.8% (H34)	
9.メタボリックシンドロームの該当者 及び予備群の減少	特定健診 受診者 (40～74 歳)	男性 女性	42.3% 16.6% H22年度国保特定健診	46.2% 16.6% H28年度国保特定健診	平成20年度と比べて 25%減少 (平成27年度) (平成20年度 男性 42.6% 女性 17.6%)	C C	↓ →	1,410万人 (H20)	25%減少 (H27)	

区分	指 標			H23基準値 (参考値)	H28現状値	目標値 (H29年度)	評価 (S,A,B,C)	改善状況 23→28	参考(国第二次)		
									直近値	目標	
(8) 主な生活習慣病	《糖尿病》 10.ヘモグロビンA1cが6.5(NGSP値)以上の人の減少			特定健診受診者(40～74歳) 男性 9.5% 女性 5.8%	H22年度国保特定健診 H28年度国保特定健診 11.8% 6.6%	7%以下 3%以下	C C	↓ ↓	1.2% (H22)	1% (H34)	
	11.肥満(BMI25以上)の人の減少			特定健診受診者(40～74歳) 男性 27.1% 女性 22.1%	H22年度国保特定健診 H28年度国保特定健診 30.5% 22.9%	25%以下 20%以下	C C	↓ ↓	20～60歳代の男性肥満者 31.6% 40～60歳代の女性肥満者 20.5% (H27)	男性 28% 女性 19% (H34)	
	12.糖尿病の治療を中断している人の減少			壮年期	7.7% H23年度福島市民の健康と生活習慣調査	設問削除により データなし	5%以下	—	—	64.9% (H27)	75% (H34)
	13.糖尿病合併症の減少(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者の減少)				21人 H23年度障害手帳新規交付者(障がい福祉課)	6人 H28障害手帳新規交付者(障がい福祉課)	15人以下	S	↑	16,072人 (H27)	15,000人 (H34)
	《COPD(慢性閉塞性肺疾患)》 14. COPD(慢性閉塞性肺疾患)の増加の抑制			後期高齢者保険加入者受診率(70歳以上)	1.2% H23年5月診療分福島市後期高齢者保険疾病分類統計	集計方法の変更によりデータ得られず	1.2%以下	—	—	25% (H28)	80% (H34)
	《生活習慣・他》 15.緑黄色野菜を毎日食べる人の増加 ('ほとんど毎日'食べる)			一般 男性 36.9% 女性 50.1%	H23年度福島市民の健康と生活習慣調査 H28年度福島市民の健康と生活習慣調査 48.0% 60.8%	50%以上 65%以上	A B	↑ ↑			
	16.【再掲】甘味飲料を毎日飲む人の減少			「栄養・食生活」参照							
	17.【再掲】健康を維持するために運動をしている人の増加			「身体活動・運動」参照							
	18.【再掲】喫煙者の減少			「喫煙」参照							
	19.【再掲】たばこの影響があると思われる病気を知っている人の増加										
	20.介護保険サービス利用者の増加の抑制				(参考)452万人 国第二次健康日本21(H24年)	503万人 (平成26年度)	657万人 (H37年)	—	—	503万人 (H26)	657万人 (H37)
	21.介護予防事業参加者数(延べ人数)				27,280人	31,159人 H28年度 長寿福祉課	31,000人	S	↑		
	22.認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上(基本チェックリスト認知症関連3項目のうち1項目該当)				15.9% 長寿福祉課 H23年度日常生活基本チェックリスト	22.1% 長寿福祉課 H27年度日常生活基本チェックリスト	17%	S	↑	3.7% (H26)	10% (H34)
	(9) 感染症	1.予防接種を受ける人の増加 ポリオ(2回目最終) 三種混合(1期終了) BCG(終了) 麻しん・風しん混合(1期終了)			3歳6か月児 86.0% 3歳6か月児 95.8% 1歳6か月児 99.4% 3歳6か月児 93.6%	H23年度乳幼児健康診査 H28年度乳幼児健康診査 88.3% (4種混合1期終了) 98.4% 94.2%	95%以上	C C S C	↑ ↓ ↓ ↑		

区分	指標	H23基準値 (参考値)		H28現状値	目標値 (H29年度)	評価 (S,A,B,C)	改善状況 23→28	参考(国第二次)		
								直近値	目標	
(10) すこやか親子	《安全な妊娠・出産》									
	1.妊婦健康診査を受診する妊婦の増加	妊婦	2回目 8回目	94.9% 95.9%	98.2% 95.6%	100%	B C	↑ ↓		
	2.妊娠11週以内で妊娠届出をする妊婦の増加	妊婦		89.8%	94.7%	90%以上	S	↑	9.5% (H27)	減少傾向 (H26)
	3.低出生体重児(2,500g未満)の減少			9.1%	8.5%	8.4%以下	A	↑		
	4.相談相手がいる妊婦の増加	妊婦		99.5%	99.6%	100%	C	↑		
	5.一日3食、食事をする妊婦の増加	妊婦		84.4%	87.3%	90%以上	B	↑		
	6.【再掲】喫煙する妊婦をなくす	「喫煙」参照								
	7.【再掲】お酒を飲む妊婦をなくす	「飲酒」参照								
	《すこやかな発育・発達と子育て》									
	8.7時までに起きる子どもの増加 (7時より前に起きる子ども)	1歳6か月児 3歳6か月児		45.0% 41.4%	53.5% 44.4%	55%以上 53%以上	A C	↑ ↑		
	9.21時までに寝る子どもの増加 (21時より前に寝る子ども)	1歳6か月児 3歳6か月児		22.5% 17.7%	28.5% 14.6%	26%以上 20%以上	S C	↑ ↓		
	10.時間や回数を決めて間食をとる子どもの増加	1歳6か月児 3歳6か月児		84.8% 89.9%	86.6% 81.5%	90%以上 90%以上	C C	↑ ↓		
	11.【再掲】甘い物を毎日摂る習慣がある子どもの減少	(7)歯の健康 参照								
	12.【再掲】甘味飲料を毎日飲む習慣がある子どもの減少									
	13.【再掲】むし歯のない子どもの増加									
	14.【再掲】毎日仕上げみがきをする									
	15.子育てに自信が持てない親の減少	4か月児 1歳6か月児 3歳6か月児		15.4% 24.9% 14.7%	16.7% 22.7% 47.8%	15%以下 20%以下 13%以下	C C C	↓ ↑ ↓		
	16.ゆったりとした気分です子どもと過ごせる時間がある親の増加	4か月児 1歳6か月児 3歳6か月児		88.0% 81.3% 69.3%	89.6% 82.9% 88.1%	95%以上 87%以上 80%以上	C C S	↑ ↑ ↑		
	17.育児に参加する父親の増加	3歳6か月児		85.9%	83.1%	90%以上	C	↓		
	18.配偶者以外で育児や家事を手伝ってくれる人がいる家庭の増加	4か月児		83.1%	82.4%	95%以上	C	↓		
《小児保健の環境整備》										
19.【再掲】予防接種を受ける人(子どもの増加 ポリオ(2回目終了) 三種混合(1期終了) BCG(終了) 麻疹・風しん(1期終	「感染症」参照									
20.事故防止対策を実施している家庭の増加	1歳6か月児 3歳6か月児		89.7% 77.5%	92.2% 79.7%	100%	C C	↑ ↑			
21.食べ物以外の物を飲み込んだことのある子どもの減少	10か月児		32.1%	33.0%	24%以下	C	↓			
22.階段や段差のある所から落ちたことがある子どもの減少	1歳6か月児		63.9%	48.8%	45%以下	B	↑			
23.父母が喫煙している家庭の減少	4か月児		51.1%	42.4%	20%以下	C	↑			
24.かかりつけ小児科医を持つ親の増加	1歳6か月児		88.8%	96.8%	100%	B	↑			
《思春期保健》										
25.【再掲】喫煙する未成年者をなくす	「喫煙」参照									
26.【再掲】お酒を飲む未成年者をなくす	「飲酒」参照									
27.ストレスを解消できる中学生・高校生の増加	学童思春期		67.5%	67.3%	71%以上	C	↓			
28.10代の性感染症の減少	学童思春期		H23年度福島市民の健康と生活習慣調査 【参考値:国】 性器クラミジア感染症:3,322件 淋菌感染症:906件 尖圭コンジローマ:422件 性器ヘルペス:485件 (H20年感染症発生動向調査)	H28年度福島市民の健康と生活習慣調査 【参考値:国】 性器クラミジア感染症:2,466件 淋菌感染症:650件 尖圭コンジローマ:228件 性器ヘルペス:277件 (H27年感染症発生動向調査)	減少傾向へ	—	—			
29.10代の人工妊娠中絶の減少	学童思春期		【参考値】 福島県8.1 H21福島県保健統計	【参考値】 福島県6.2 H27年版福島県保健統計の概況	減少傾向へ	—	—			